

貯法：室温保存  
有効期間：5年

承認番号	販売開始
21900AMX00669000	1965年3月

水虫治療剤  
トルナフタート製剤  
ハイアラジン<sup>®</sup>軟膏2%  
Hi-Alarzin<sup>®</sup> Ointment 2%

## 2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

## 3. 組成・性状

## 3.1 組成

販売名	ハイアラジン軟膏2%
有効成分	1g中 日局 トルナフタート 20mg
添加剤	マクロゴール400、マクロゴール4000、マクロゴール20000、ジブチルヒドロキシトルエン

## 3.2 製剤の性状

販売名	ハイアラジン軟膏2%
色調・剤形	白色の軟膏

## 4. 効能又は効果

- 汗疱状白癬  
○頑癬  
○小水疱性斑状白癬  
○癬風

## 6. 用法及び用量

通常、1日2～3回、適量を患部に塗布又は塗擦する。

## 8. 重要な基本的注意

- 8.1 患部が化膿しているなど湿潤、びらんが著しい場合には、あらかじめ適切な処置を行った後使用すること。  
8.2 長期間使用しても症状の改善が認められない場合には、改めて診断し適切な治療を行うことが望ましい。  
8.3 広範囲の病巣に使用した場合は、副作用があらわれやすいので注意して使用すること。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 11.2 その他の副作用

	0.1%未満	頻度不明
過敏症		過敏症状
皮膚	局所刺激、発赤、皮膚炎	

## 18. 薬効薬理

## 18.1 作用機序

白癬菌、表皮菌及び小孢子菌に対し殺菌的に作用する。その最小発育阻止濃度は5～25ng/mLである。各種細菌、カンジダ、アスペルギルスには無効である<sup>1)</sup>。

## 18.2 抗真菌作用

各種真菌類に対する最小発育阻止濃度（MIC）は次のとおりである<sup>2)</sup>。

対象菌	MIC (μg/mL)
<i>Trichophyton rubrum</i>	0.0125
<i>T. interdigitale</i>	0.025
<i>T. asteroides</i>	0.025
<i>Microsporum gypseum</i>	0.0125
<i>Microsporum japonicum</i>	0.005
<i>Epidermophyton inguinale</i>	0.005
<i>Candida albicans</i>	>500
<i>Cryptococcus neoformans</i>	>500
<i>Aspergillus fumigatus</i>	>500
<i>Aspergillus niger</i>	0.0125

## 19. 有効成分に関する理化学的知見

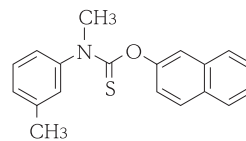
一般的名称：トルナフタート（Tolnaftate）

化学名：O-Naphthalen-2-yl N-methyl-N-(3-methylphenyl)thiocarbamate

分子式：C<sub>19</sub>H<sub>17</sub>NOS

分子量：307.41

構造式：



性状：白色の粉末で、においはない。クロロホルムに溶けやすく、ジエチルエーテルにやや溶けにくく、メタノール又はエタノール（95）に溶けにくく、水にほとんど溶けない。

融点：111～114℃（乾燥後）

## 22. 包装

10g [チューブ] ×25  
500g [瓶]

## 23. 主要文献


- 1) 第十八改正日本薬局方解説書  
2) 日本曹達株式会社 社内資料（薬効薬理）

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先

日本ジェネリック株式会社 お客さま相談室  
〒100-6739 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
TEL 0120-893-170 FAX 0120-893-172

## 26. 製造販売業者等

## 26.1 製造販売元


**Chosei 長生堂製薬株式会社**  
徳島市国府町府中92番地

## 26.2 販売元


**日本ジェネリック株式会社**  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

®登録商標